

## 第2回 さかい与謝野晶子 青春の短歌大会 入選作品 (1~15)

	学校名	氏名(ふりがな)	作品
1	徳島県立小松島高等学校	やまだ なつみ 山田 夏海	水無月の夕暮れ時はうつしだす人の心も空の模様も
2	徳島県立小松島高等学校	ゆあさ まな 湯浅 真愛	苦しさをこらえて走ったがむしゃらに終わりの笛で視界がにじんだ
3	大阪商業大学高等学校	よしだ ゆうじ 吉田 有志	夏の青檸檬かじって夏の顔ふたりの夏は甘くはない
4	静岡県立浜松湖南高等学校	すずき おと 鈴木 音透	今日からは勉強しようと決意してまずすることは部屋の片付け
5	大阪府立住吉高等学校	のさか りほ 野坂 梨帆	先生が英語でジョーク皆爆笑大草原に一人残され
6	大阪府立住吉高等学校	こいけ なぎ 小池 凧	<small>すずかぜ</small> 涼風に遠く教師の声流れ湿った髪に塩素の匂い
7	愛知県立豊橋西高等学校	はやざき まいあ 早崎 苺亜	遺言に伝えたいこと残してた頑固な祖父はほんとに不器用
8	星野高等学校	たなか みゆ 田中 望結	白桃の産毛を洗ふ君のピアスからはひかりの音がしている
9	星野高等学校	わたなべ みさき 渡部 美咲	向日葵のようにまっすぐ君の目を見るのにちょっと慣れてきたんだ
10	大阪府立富田林高等高校	いなどめ くるみ 稲留 くるみ	マスクごしほほえみかけられ目があってコロナの中でも恋は始まる
11	大阪府立富田林高等高校	しみず かな 清水 栞夏	<small>あす</small> 明日やろう明日こそやろう時過ぎて気付けば明日は無くなっている
12	大阪府立富田林高等高校	にしうら あやね 西浦 彩音	諍うも夏のきまぐれどしゃぶりに君が笑った僕もつられた
13	大阪府立富田林高等高校	むらかみ そう 村上 颯	君からのラインの返信悩む夏こんな悩みが続けばいいのに
14	関西大倉高等学校	ひらおか かのん 平岡 花音	「さ」と打つと予測されるのあなたの名私が打つのは「さよなら」だけど
15	関西大倉高等学校	やまもと たかあき 山本 尚昌	恋人のはっきりしない反応に海藻みたいな僕の心

第2回 さかい与謝野晶子 青春の短歌大会 入選作品 (16~30)

	学校名	氏名(ふりがな)	作品
16	関西大倉高等学校	かすや かんた 粕谷 環太	暮れなずむ夕日背中に風を切り今ひたすらに青春を漕ぐ
17	関西大倉高等学校	いわさ たかひろ 岩佐 隆広	風に乗るしゃぼん玉がすぐ散った自分を映すはかない鏡
18	関西大倉高等学校	こしば いくみ 小柴 郁海	「大丈夫」その一言の裏側に気づいてくれる特別なひと
19	秋田県立秋田高等学校	かんの まどか 菅野 円香	知るもんか「帰ろう」なんて言わせない線香花火よまだ落ちないで
20	堺市立堺高等学校	はしの こうし 橋野 浩志	歩きつつ振り返りつつ歩きつつここまで来たねまだまだ行くよ
21	堺市立堺高等学校	いたみ りゅうと 伊丹 琉翔	青い春青春はそう書くけれど春より夏のイメージがある
22	大阪府立布施高等学校	ふじい かのん 藤井 カノン	これで何回心を殺したのかきっと心は見えない世界で生きたがってる
23	大阪府立布施高等学校	やまなか みのり 山中 美乃里	寂しいとおどけて言うのは昔から本気で言うと涙こぼれる
24	大阪府立三国丘高等学校	かわさき れい 川崎 礼	む 噎せるのは吸気 <small>きゅうき</small> の中に紛れ込む桜吹雪 <small>さくらふぶき</small> の一片からか <small>ひとひら</small>
25	大阪府立三国丘高等学校	いかわ ともや 井川 朋哉	伊賀の国駅の中には投句箱令和の時代に芭蕉の色あり
26	大阪府立三国丘高等学校	いのうえ まひろ 井上 真宙	手の中の羽を切られた文鳥はそれでも空に飛び立とうとした
27	大阪府立三国丘高等学校	ふじの まさき 藤野 茉咲	長袖のシャツを着てみた公園のキンモクセイの香りしたから
28	大阪府立三国丘高等学校	ゆば とあ 弓場 十碧	帰り道あなたの頬を染めたのはほんとに夕日のせいだろうか
29	大阪府立三国丘高等学校	ひの はるか 日野 はるか	「出来る」より「やりたい」のほうへかけてみる文理選択期限は明日 <small>あした</small>
30	大阪府立三国丘高等学校	いしだ はると 石田 遥人	翾雲顔を無くした人々の行き交う姿二度 <small>めぐ</small> 回る季節

## 第2回 さかい与謝野晶子 青春の短歌大会 入選作品 (31~45)

	学校名	氏名(ふりがな)	作品
31	大阪府立金岡高等学校	ひぐち さら 樋口 紗来	シュワシュワとかがやきはじけ消えていくソーダに似てる僕らの青春
32	大阪府立金岡高等学校	さかたに あやの 坂谷 彩乃	外は雨人ごみの中に君見つけかけよれなかった心にも雨
33	大阪府立金岡高等学校	ひらいけ りね 平池 莉音	繋がった想いの糸の綻びを紡いで編んで心になってく
34	宮城県宮城第一高等学校	ただの かの 只野 禾埜	いつもそう口から出るのはひとかけら心の声のただひとかけら
35	福岡県立明善高等学校	ひだか しょうた 日高 翔太	ありえない九時間＝一秒は布団かぶればなぜか成り立つ
36	山口県立柳井商工高等学校	なかい たいが 中井 太河	坂道を綺麗に彩るヤマザクラ時は別れを鈍感にする
37	大阪府立鳳高等学校	たちえ かなで 立江 奏	夜十時目の前にある課題たち夢の中では終わっていたのに
38	大阪府立鳳高等学校	のなみ けいご 野波 圭吾	いつか見る景色のために球を追い共にとりたい甲子園の土
39	大阪府立鳳高等学校	なかがき あや 中垣 彩	いつだって仲間と過ごした毎日はずくのように輝いている
40	大阪府立鳳高等学校	いけべ ひかる 池辺 輝	春がきて新たな道を進んでくさよならでなくまたねと言おう
41	大阪府立鳳高等学校	おおくら あやか 大倉 綾夏	コロナ禍で予定していたホームステイいつの間にかステイホームに
42	大阪府立鳳高等学校	おおにし ともか 大西 友香	友達と空を見上げた帰り道アニメのような雲にときめく
43	大阪府立鳳高等学校	みやの さくらこ 宮野 桜子	ペンを持ちペンを置いてはスマホ見る無限のループの終わりはいつか
44	大阪府立鳳高等学校	いけだ ゆうな 池田 優奈	テスト中紙をぺらりとめくる音聞こえてきたら焦りはじめる
45	大阪府立鳳高等学校	とようら ふうわ 豊浦 風羽	唐突に明るくなったり重くなったりそんな空気を読めるわけない

第2回 さかい与謝野晶子 青春の短歌大会 入選作品 (46～60)

	学校名	氏名(ふりがな)	作品
46	星美学園高等学校	ささき なつか 佐々木 夏香	エアコンは地球のためにつけないで冷えピタ貼って寝ている家族
47	星美学園高等学校	わたなべ さやか 渡邊 紗耶香	ひとはだ はな 人肌が離れていくほど恋しくて今は届かぬニメートル先
48	星美学園高等学校	すずき るりか 鈴木 るりか	雨雲は西の空からやってくる君住む街に雨を降らせて
49	大阪府立泉北高等高校	いけだ まさたか 池田 正駿	打球音グラブをかすり過ぎてゆく砂ぼこりだけ残したままで
50	大阪府立泉北高等高校	かわせ ゆう 川瀬 悠	青空にぽつりと浮かぶ白い点誰も月って気づかないんだ
51	大阪府立泉北高等高校	つぎいわ こうた 継岩 晃太	骨折って大会欠場原因は鬼ごっこだなんて絶対言えない
52	京都府立嵯峨野高等学校	すぎおか らい 杉岡 来郁	皆が言う「相手の気持ち考えよう」言われた相手悲しんでない？
53	京都府立嵯峨野高等学校	ふじた あさこ 藤田 愛咲子	あのときにこの砂浜に来たあとに波は何回押し寄せたのか
54	岐阜県立飛騨神岡高等学校	いのうえ みさき 井上 実咲	好きという言葉に込める思いなんて裏があつたりなかつたりして
55	大阪府立泉陽高等学校	はやし あゆき 林 歩樹	手帳の白空に蓋する灰の雲モノクロばかり夏の随想
56	山口県立防府高等学校	いそべ いおり 磯部 伊織	ひぐらしの鳴く声響く回廊の穏やかな孤独少し風吹く
57	東京都立府中高等学校	あらかわ まさはる 荒川 正治	将来を考えるとふと思う「考える人」の気持ちはこれか
58	大阪市立水都国際高等学校	まつば ゆうご 松葉 悠悟	課題っていくらやっても終わらないそれってなんか人生みたい
59	関西大学第一高等学校	まどば かずき 的場 一樹	壮大な緑で我を待ち構う飛び降りてみよ夏の清水
60	関西大学第一高等学校	みやはら らくと 宮原 楽人	きよみず みち 清水の道をみんなですすむほど縮んでいくのは心の距離か

第2回 さかい与謝野晶子 青春の短歌大会 入選作品 (61~63)

	学校名	氏名(ふりがな)	作品
61	関西大学第一高等学校	きしもと たいち 岸本 太一	二人行く雨のしたたる清水の光が差せば遠くなる肩
62	富山県立富山中部高等学校	わかき みく 若木 美来	<small>にゆうしゃかく よんじゆうご ど</small> 入射角四十五度のまなざしが君にぶつかり二千度の <small>きみ</small> 頬 <small>にせんど ほお</small>
63	岸和田市立産業高等学校	ひもと さくら 樋本 さくら	美術部の会議の終わりの雷鳴にくもの子ちらし二人になる